

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

出鏡量確保ノ為ノ調査

昭和十三年七月

八幡製鐵所

18



出鉄量確保、爲、調査

- 1) 事度前(例バク期)ノ能力發揮、爲、條件
築ク期、コークス用炭ハ附表第一表、如クニテ配合炭使用量ハ
衆田コークス炉31% 洞岡コークス炉37% 平均 33.3%ナリ
而シテソノコークス性質ハ次、如シ

潰裂強度 %		灰分 %	
衆田	86.65	灰	17.93
洞岡	88.07	灰	17.56

配合炭、大部ヲ開年炭ニ依リ前記同様ノコークスヲ作ル。本年
度、配合炭使用割合ハ衆田コークス炉35% 洞岡コークス炉43% 平
均38.5%ナル事ヲ必要トス 而シテコークス用炭、七期平均ノ常
備貯藏量ハ配合炭166,000屯 原料炭 46,000屯ナリキ。

- (2) 13年6月20日ノ銑鉄生産予定遂行ノ爲、コークスニ求ムルハ條件
高炉所要コークス量及精用コークス量ヲ産スル爲、コークス用炭別純
ノ如クニテ、コークスノ現行規格ヲ保持スル爲ニハ次、如キ配合炭ヲ必
要トス。

衆田コークス炉	35%
洞岡コークス炉	43%

カクスル爲ニハ次、如キ條件ヲ必要トス

- (1) 配合炭ノ不足量 47,365屯ニニ常備貯炭 100,000屯ヲ加ヘ、約150,000
ヲ増加スル事

- (2) 原料炭常備貯炭 50,000屯ヲナスコト

- (3) 所内運輸能力、充實ヲ計ルコト

- (4) 山元ヨリノ送炭ヲ均等化スルコト

- (3) 外ニ部ヨリノ協援ニヨリ向上シ得ベク確信サル、コークスノ性質
比較的可能ナリトイ言ゼラル。一例トシテ、若シ150,000屯ノ原料炭ヲ増
加使用可能ナルハ、洞岡コークス炉ニテ製造スルニ等コークスヲ次、
如ク向上シ得ベシ

現行規格		向上シ得ル規格	
灰 %	潰裂強度 %	灰 %	潰裂強度 %
17.5	86.0	15.5	86.0
コ、150,000屯ハ、大浦、崎戸、高島線ニテ増加スベキナリ。			

第一表

第七期 コークス用炭内訳

炭名	東田	洞岡	計
開平 (115kg/袋)	107.318	76.002	183.320
康松土中高無二原	34.965	55.426	90.391
瀨料計	43.459	1.887	45.346
	23.226	25.207	48.433
	9.825	~	9.825
	9.666	10.280	19.946
	17.381	6.973	24.354
	183.979	128.437	312.416
	307.120	151.662	458.782
	736.939	455.874	1,192.813

0000 02 17

第二表

7期对13年度 7/3月 周平炭使用歩合对照

区分	7期実績	配 使 合 量	13年度 7/3月 実績	周 平 炭 使 用 歩 合
				%
7期実績	397.2261		183.320	46.15
13年度 7/3月 実績	1049.125		717.342	68.56

周平炭6月末未納高 配合炭不足7期平炭より補充2444
増徴 407.766 } 計 671.977 + 47.365
No.1. 377.444 x 70%

13年度 7/3月 実績	1049.125	717.342	68.56
7期実績	397.2261	183.320	46.15
配 使 合 量			%
周 平 炭 使 用 歩 合			
増 徴	407.766		
No.1.	377.444		
x 70%			
計	671.977		
+ 47.365			
補充	2444		

第四表

各種炭、コークス性ニヨル分類 (配合炭、部)

等級	炭名	(A) 出炭量 t	(B) 配合量 t	B/A %	潰散強度 %	石炭 %	配合 %	備考
I	山岳島	250.000	50.000	20	93	17	22	
I	密灰	推定 50.000	5521	11	93	21	25	
I	鷹鹿	10.000	10.000	100	92	26	31	
I	野平	22942	22942	100	90	26	-32	
I~II	平々	5.000.000	797800	16	80~92	175~185	23~25	
II	小佐々山	21352	21352	100	88	26	33	
II	平田	推定 50.000	1395	3	88	23	31	

各種炭、コークス性ニヨル分類 (原料炭、部)

等級	炭名	出炭量 (A) t	配合量 (B) t	B/A %	潰散強度 %	石炭 %	配合 %	備考
I	北高島	750.000	50.000	7	84	14	19	
I	野浦	590.000	61.520	10	77	7	10	
I	迎産	100.000	20.000	20	77	16	22	
I	崎天	150.000	50.000	33	74	19	25	
I	上田	1100.000	83.000	8	73	12	18	
I		250.000	12.000	5	73	13	19	
I		500.000	94.000	19	71	16	22	

